

# 中学校給食無料化など予算組み替え動議

歳入減		主な内容 (一千万未満は四捨五入)	
公民館使用料	7735万円	公民館使用料を無料にする	
学校給食費実費徴収金	8億3000万円	中学校給食費を無料にする	
日本スポーツ振興センター 共済掛金保護者負担金	1866万円	学校保険は教育委員会の負担に戻す	
歳入増			
法人市民税 (均等割)	1億3157万円	資本金10億円超の法人に上限まで課税(1.2倍)	
財源調整基金取り崩し	48億7641万円		
歳出減			
プロ・企業スポーツ連携 推進事業費	1500万円	プロスポーツ推進委員会の補助金はやめる	
東葉高速鉄道株支援金	740万円	長期債務の責任は政府に求めるべき	
自衛官募集費	8万円	市の仕事ではないため	
地域づくり促進費	8億7687万円	海老川上流地区 (メディカルタウン) 新駅建設費は開発者や鉄道に求める	
組合施行土地区画整理費	13億3341万円	水害を起こす海老川上流地区開発への補助 金は認められない	
船橋駅南口市街地開発 事業繰り出し金	6690万円	フェイスビル建設費の支払いのための繰り 出しはやめる	
歳出増			
国民健康保険会計への繰り 出し	9億107万円	一人平均 13,500 円の値上げをやめる	
物価高騰対策	12億7852万円	2023 年度並みに中小企業・小規模事業者 や、農漁業者へ助成を行う	
介護保険会計への繰り出し	1000万円	給与所得控除を 55 万円から 65 万円に引き 上げる	
子ども医療扶助費	4億1287万円	窓口負担 (300 円) をなくす	
子どものインフルエンザワ クチン助成	1億円	15 歳まで一人 1 回 1000 円で接種可能に	
保育士確保対策費	10億2330万円	公立・私立保育園の保育士に年 30 万円の 手当	
母子家庭等高等学校等修学 援助金	1億4278万円	ひとり親世帯の高校生に月 9000 円助成制 度の復活	
高校生修学旅行費助成	4520万円	就学援助相当の高校生に 10 万円の修学旅 行費補助	
高校生通学定期助成	1億円	年間 7 万円を超えた額・限度額 5 万円	
学校運営費	204万円	小学校 (4 年以上)・中・高・特別支援学 校の全女子トイレに生理用品を設置	
高齢者補聴器助成事業費	4320万円	所得制限をなくし 3 万円→5 万円に引き上 げる (非課税者は 10 万円)	
高齢者移動支援事業	5億6747万円	70 歳以上の高齢者に年 5000 円分の交通 パス	
特別支援教育指導費	3億2468万円	通常学級の特別支援教育支援員 79 人を倍 に増やす	

市長から提案されている2026年度船橋市一般会計予算について、不要不急の支出をやめ、市の財政力を活かすことを盛り込んだ予算の組み替え動議を提出しました。主な内容は表のとおりです。市長から提案されている2026年度船橋市一般会計予算について、不要不急の支出をやめ、市の財政力を活かすことを盛り込んだ予算の組み替え動議を提出しました。主な内容は表のとおりです。

市民の切実な要望を実施することを見直せば、もっと市民の要望にこたえられることは明らかです。今後も市民の願いにこたえる市政に変えるため、日本共産党市議団は頑張ります。

## ◆日本政府は米・イスラエルに攻撃中止求めよ!



日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-241-4251  
千葉県議 丸山 慎一 ☎047-424-6347  
<市議団控室☎047-436-3030 FAX047-420-7201>  
船橋市議  
岩井友子 ☎047-438-8647  
金沢和子 ☎047-422-5278  
かなみつ理恵 ☎047-473-0678 (事務所)  
神子そよ子 ☎047-440-7950 (事務所)  
松崎さち ☎047-432-9317

# カーブミラー 長年の繰越も解消

## 設置対象箇所には 年度内設置を目指す

見通しの悪い道路に、「カーブミラーを設置してほしい」という多くの要望が日本共産党に届きますが、設置完了までにとっても時間がかかっていました。例えば、昨年10月に市の担当課と現地を確認し、設置が決まりましたが、「カーブミラーの設置依頼が多いことから、設置は2026年度予定」と言われていました。「なぜ設置に時間がかかり過ぎるのか」を調査したところ、設置対象件数に対し、設置実績件数が下回り、毎年残った分が翌年回しになっていることがわかりました。

3月の建設委員会で今年度の実績を質すと、表の通りで、設置完了した69基は、これまでの繰越分でした。

日本共産党の市議が、市民からの要望でカーブミラー設置を依頼した箇所を担当課に確認したところ、各所で設置が進み始めています。日本共産党市議団はこれからも安

「2025年度分はそっくり来年度に繰り越すのか」「これでは必要な場所にカーブミラーの設置が遅れ、市民の安全が確保できない」と改善を求めました。市は「年4回だった業者への発注回数を年5回に増やすなどの業務改善を行った」「来年度から単価を抑え、対象箇所には年度内の設置を目指す。さらに、これまで繰り越してきた分を、今年度(2025年度)の予備費を使って、未設置分を全て年度内に解消する」と回答しました。

### 船橋市カーブミラー 設置計画と進捗

設置を必要と認めた件数 (今年度分)	72 基
昨年度以前からの持ち越し件数	67 基
今年度の設置完了件数 (今年2月末時点)	69 基

日本共産党船橋市議団主催

**無料法律相談**

**4月14日(火)**  
**5月14日(木)**

弁護士が相談を受けます  
労働相談も受けています  
会場: 勤労市民センター  
※会場が変更する場合がございます  
時間: 午後1時~4時  
要予約 ☎436-3030